

プログラム名	虫さんどーこだ！	
対象年齢	4歳児	
ねらい	メッセージ	身近な自然や虫の冬の過ごし方を知ろう
	発見・体感できること	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自然の匂い、感触、音など全身で感じる</li> <li>• 虫の気持ち</li> <li>• いろいろな場所を発見</li> </ul>
参加者のめやす	幼児 22人 / 支援者 3人	
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みんなで探検をする</li> <li>• 2列車でいろいろな場所へ行く (穴、木の間、しゃがんで歩く etc)</li> <li>• 歩いた時の音でこぼこ見つけたもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 冬越しの虫 (あったかい場所で冬越しする) テントウムシ、カメムシ、カブトムシの幼虫、ダンゴムシ } 写真で知らせる</li> <li>• 「どんな虫がいる♪」 <ul style="list-style-type: none"> <li>ダンゴムシ!</li> <li>カブトムシ!</li> <li>ミミズ!</li> </ul> </li> <li>• あったかい場所に虫はいるよ。探してみよう!</li> <li>• みんなだったらどこにかくれる?</li> </ul>
15分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○かくれんぼをする</li> <li>• 1グループ 対 4グループ (1回目: 大人 対 子ども)</li> <li>• 虫(生き物)の気持ちでかくれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• グループ(4~5人)で同じ場所に隠れる</li> </ul>
5分	○楽しかった想いを共有する	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テントウムシ、カメムシの写真 「冬の間はこんな所にかくれているね」「春になったら出てくるかな~?」</li> </ul>

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 冬の虫の過ごし方を図鑑で調べる。</li> <li>• カブトムシの幼虫を飼っていたら、どんな過ごし方をしているのかを観察したり、飼育ケースと自然の中との違いや、虫の生活の環境について考えたりして、子どもの同意の上で自然に返す。</li> <li>• 虫のなりきりゲームや設定遊びをする (冬: 小さくなる、雨: 何かに隠れる)。</li> <li>• 冬の家での過ごし方を話してもらおう。</li> <li>• 家庭で、自然と人間の生活の中での共通点について考えたり話してもらったりする。</li> </ul>
準備物・教材等	写真 (A3) <ul style="list-style-type: none"> <li>• カブトムシの幼虫</li> <li>• ダンゴムシ</li> <li>• テントウムシ</li> <li>• カメムシ</li> <li>• ミミズ</li> </ul>	

